

ひろば大代

NO.375

大代まちづくり
センター

H22.10.23

優勝は赤色チーム 人々の総合優勝！



赤色チーム 井谷英美

今年の町民運動会は十月十日に開催された。

チーム毎に最低三十人は出席することが条件ですので、出来ることなら良い成績を取りたい！当日は出来るだけ多くの参加・協力をしてほしいと九月の定例会にお願いをした。
前日は雨だったが、当日は快晴でグランドコンデショニングも上々。

放送器械も朝のうちは調子悪く開会式も声がとぎれとぎれで放送係もタジタジ。体協会長の挨拶も終わり、人員点呼。赤色組は三十人居るかなあ？心配だったが、それも無事クリア。

暑くなく寒くなく体育の日にふさわしい秋晴れの中、競技も進んで午前中の部が終了時に一点の差ではあったが、

赤色組が一位だ。

昼食を食べながら、「午後からもみんな頑張って優勝しようで。」声に出しては言わないが、何となくそんな雰囲気が伝わる。

競技が終わって昨年に続き、玉入れが一位。綱引きが初めての一位。何といつても最後の競技の年代別リレー男子一位。女子一位。赤色チームの優勝が決まっていた。

今年は赤色組堂々の総合優勝だ！

閉会式には優勝旗とトロフィーを五つ副賞をいただいた。

昨年は黄色組と同点優勝だったし、今回久々の総合優勝だったので、帰つ



大江高山登山道の 草刈に参加して

島根森林管理署

業務第一課 宇藤 賢



今年4月に転勤で大阪から松江に引っ越ししてきました。

大阪に比べたら、今年の夏は過ごしやすいかと期待していましたが、記録的な猛暑に襲われ、体力を奪われてしましました。秋の深まりとともに食欲も増し、体力も回復してきたところです。

この度、大江高山登山道の草刈に参加したところ、暖かく迎え入れていただき、ありがとうございました。

普段はデスクワークが多く、久しぶりに山に入りました。

当日は、天候に恵まれ絶好の作業日和となり、怪我もなく無事終えることができたことが何よりでした。

てからの集会所での「なおりい」も最高でみんなで優勝に酔いしれた。

全員で記念写真など撮つて、日が落ちる頃、家路へと分かれた。

聞くところによれば、長きにわたりこの行事が引き継がれているとのことを伺いました。自然や伝統が受け継がれていることは、とても素晴らしいことだと思います。

大切な自然を後世の人々に残していくことは、大切なことであり、また大変なこともあります。

伝統を絶やすことなく続けていくことのお手伝いが、少しでもできたのならば幸いだと思っている次第です。

また、一緒に登山道を整備しながら歩いていて、皆さん山を大切にしていることを感じることができました。

ギフチョウや貴重な植物があることを教えていただきましたので、ギフチョウが舞う頃に、また来たいと思います。

何かとお会いする機会があると思いますので、今後ともよろしくお願ひします。

11月は「指名手配被疑者の
捜査活動にて協力を」
どんな情報でもご一報下さい。
大代駐在所

II 大江高山草刈登山 II

下市 森 守



今年も秋の恒例の行事の一つである大江高山登山道草刈が十月十七日にあります。参加した。

今回はかなり人数も少なく十五人の参加者のうち、草刈機は8台、チエンソウ2台と、山田側と飯谷側それぞれ二つに分かれて草刈りすることになった。

草刈機4台で特に大草のある山田側は終わりそうにもない。

初めての休憩場所の看板があるところまで、あまり草に気をとられないよう駆け足で登って、休憩している時さえも、休憩所の看板の前の雑木をみんなで「切ったほうがいいで」と知恵を出し、竹島君がチエンソウで伐採して見晴らしが大変良くなつた。

それから、長いかやごや笠が生い茂つた山田側頂上までの草刈は大変であった。また頂上には昨年まで見かけな

かつた木が生い茂り、それを片つ端から伐採していくと、草刈機の刃がボロボロになってしまった。



やっと休憩しても笑顔や雑談も少なく口から出るのは「しんどいしんどい」の言葉だけ。唯一、山田側の山頂からの景色は格別で江津の浅利富士などきれいで見晴らしが大変良くなつた。

苦しさに耐える事の厳しさを感じながら三角点のある飯谷側の山頂を目指してあとひと頑張りだ。

広島からの7名の登山者が登つてこられ、男性は2名、あとは女人ばかり。どこの村も女性は強いね。

草刈りが再スタート。私も負けておられないそんな気持ちになり、六十八の秋の風に励まされながら頑張って参りました。途中、飯谷側からの応援隊が頂上より刈つておりてきてくれて、二班が合流してやつと笑顔になりました。頂上へ。

いつまでも雄大な美しい大江高山と共に育つたのだからいつまでも愛してやつてほしいと思いました。

『端末双光章』

危険業務従事者叙勲受賞！
警察官や消防士、自衛官など危険性の高い業務に長年従事し、社会に貢献した元公務員を対象とする第15回危険業務従事者叙勲が発表されました。

警察功労として関西高山会の中本弘氏・防衛功労として大代町椿在住の山口和信氏の2名の方が受賞されました。おめでとうございます。

危険業務従事者として受賞を授与される者のひとりとして感じたこと

関西高山会 中本 弘

『お知らせ』

文化祭に

出品してみませんか？

- 出店、展示したい人の募集を致します。
- ※ 詳細については10月29日（金）までにまちづくりセンターまでお問い合わせ下さい。



とりに選ばれた。

私は、大阪府警察官として在職六年勤務したのが評価されたものと素直に喜んだ。最初にこの叙勲は、自分ひとりでいたいたのではなく多くの方々の支えがあつたものと感謝いたします。

さて、幼少の頃「貧乏ヒマなし」であつたが、可愛がつていただいたふる里大代町のおじさん、おばさん達とのこころの触れ合いが私にとって「子ども達が好きだ」という心の原点が血となり肉となつたことは間違いない事実であります。今でも、近くの小学校の生徒達の交通整理をし、登校時に「おはようございます」の生徒達の声が一日のエネルギーの一つになつています。また毎週日曜日の一日、近くの関西サイクル・スポーツセンターで子供達に自転車の乗り方を教えています。それこそ私のストレス解消の一つであると喜んでいます。

毎年十一月、文化の日の前後になると新聞、テレビ等報道機関を通して、叙勲受章者等が、掲載、テレビ等で発表される。

その中に、今年の秋の叙勲に内閣府が警察官や消防士など危険業務の高い人に授与する「危険業務従事者叙勲」を発表し、府内から一四六人の内のひ

苦しかったことがまぼろしのように頭・心を動きはじめます。

ふる里は心に想うもの、苦しかったこと悲しかったことが、今は楽しい想い出となつてかえつてくると感謝しています。最後になりましたが、三点ばかり説明をしたい。

その一点が、若いころから「まじめ」と「精進」の二つが心の支えになつたことです。

大代中学校を卒業して十年後ということで三年生の時の山内先生のご指導で作成した「結晶」という本に、私も「まじめ」が信条であると書き、今も私には宝物の一つとして残つております。

二点目は、警察官として「わが人生、悔いがない」と退職時に大阪府警の月刊に登載されました。その根底には「市民のために、命まで」という気持ち、心構えであった。

最後に、稻盛和夫氏の書「生きる」に感銘を受けた。人生には見えない手がある。それは「因果応報の法則」であるとのこと。今年で私の年令も七〇歳を超えてきた。

本年亡くなつた義父の座右の銘だった「人生は感動・人生は青春」のことばを心に秘め、また来春は、両親の五〇回忌に花を添え、またまた多くの方々に肩を押していただいた支えの力で、十一月八日の伝達式にしつかりとした足どりで受賞を受けたいと考えております。

合言葉（統一標語）

秋季全国火災予防運動

▼ 11日（木）パソコン教室
▼ 12日（金）パソコン教室
▼ 16日（火）さくらんぼ教室
▼ 21日（日）大代町文化祭
午前10時から午後3時まで

パソコン講習会のお知らせ

まちづくりセンターではパソコン講習会を次の日程で開催致します。

参加費は無料です。各先着10名

※ 日時 11月11日（木）

12日（金）

午後 午前9時半～午前11時半

場所 大代小学校屋体

申し込み締切り 11月4日（木）

11月行事予定

* * * * *

「消したかな あなたを守る

合言葉（統一標語）

秋季全国火災予防運動

▼ 11日（木）パソコン教室
▼ 12日（金）パソコン教室
▼ 16日（火）さくらんぼ教室
▼ 21日（日）大代町文化祭
午前10時から午後3時まで

▼ 23日（火）連合自治会

小学校にて開催

午前10時から午後3時まで

小学校にて開催

午前10時から午後3時まで

○お知らせ○

まちづくりセンターから

大阪府 市原 宗様より

金一封の御芳志をいただきました。

厚く御礼申し上げます。

II編集後記II

ついこの間まで猛暑が続いていた事を思うと、いつまでも布団から抜け出せない毎朝になつてゐる不可思議。

もう少しゆるゆると時が流れないかなど、文化祭の準備の話を空腹の中、何とはなしに聞いている秋の夜でした。

☆も☆

こんにちは
保健師です！

大代町担当 西上

